

過電流による製品の損傷について

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

下記のように過電流による製品の損傷が確認されましたので、工事に携わる弊社施工 ID 保有会社の皆様にご案内するとともに、施工後の再度の確認をお願い申し上げます。

記

事象 過電流によるリレー部損傷(図 1 及び図 2)

過程 負荷への電源供給の際、U 相 W 相の電流が O 相に流れ込む

結果 O 相に流れ込む電流が過電流となり、リレー部を損傷する



図 1 リレー部損傷(赤枠内)



図 2 メタルドーム内部

原因は O 相への過電流です。O 相への過電流を防ぐには CT センサの正しい設置が必要不可欠です。CT を正しく設置できない主な原因は CT の故障(CT の落下にもお気を付けてください)や、クランプの閉じ方、ケーブルの接触不良、向きが逆、などが考えられます。

こういった事象への製品側の対策として以下を実施いたします。

① CT 取付エラーの発報

ファームウェアバージョン DSP:1.23 以降より実装。

ファームウェアの確認方法は添付資料をご覧ください。

② 試運転前のファームウェアバージョンアップ

試運転前にファームウェアバージョンアップを施すことにより

この事象の発生を防止。

試運転前のバージョンアップ方法は添付資料をご覧ください。

万が一の施工ミスに製品側でも策を講じました。しかし、万全を期すために今一度、皆様方でも施工後のご確認をお願い申し上げます。ご面倒をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白